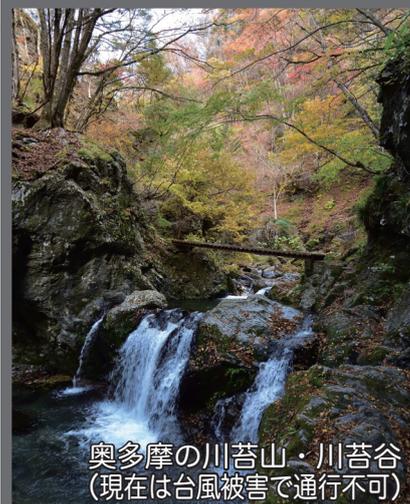


清友

No.123

2019年11月



奥多摩の川苔山・川苔谷
(現在は台風被害で通行不可)

東京清掃労働組合退職者会

〒102-0072 千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ5F

TEL 03 (3237) 9995 FAX 03 (3237) 4541

止めよう！安倍改憲発議！

11・3憲法集会 国会前に1万人



「明治の日」策動を許すな

憲法公布日の11月3日、国会正門前で行われた「安倍改憲発議阻止！辺野古新基地建設やめろ！東アジアに平和と友好！憲法集会」に、1万人が集まりました。この日は「文化の日」ですが、戦前の「明治節（明治天皇誕生日）」の復活「明治の日」にしようという動きが強まっています。反動化を許さない取組みがますます重要になっています。

自民党改憲案を上程させるな

集会のスピーチは「改憲」「辺野古」「東アジア」を課題に進

められました。主催者は、「今臨時国会で、自民党改憲案を憲法審査会持ち出させないことが重要」と強調し、大学入試の英語民間試験延期や相次ぐ大臣の辞任など、格差を助長し、腐敗し切った安倍政権を倒そうと、よびかけました。

「真の反省と賠償」で日韓連帯

韓国から来日した「安倍糾弾市民行動」の代表団は、韓国大法院の徴用工問題判決の正統性を力説し、韓国ヘイトをおおる安倍政治を批判、「真の反省と賠償」と「平和の連帯」に基づく新たな日韓関係づくりを訴えかけました。

自衛隊海外派兵は危険

各界からのスピーチで日本労働弁護団は、自衛隊の海外派兵常態化は運輸、医療、自治体労働者も動員される危険性を指摘、労働者の権利向上に後ろ向きな安倍政権を退陣させようと呼びかけました。

清掃退職者会は15人が参加。市民団体のスペースでは、若者の参加がいつもより多かったような感じがしました。

来年3月までの主な行事案内

1月29日(金)

秋のフィールドワーク 「美術から考える戦争と平和」

- 開催日 11月29日(金)
- 集合 10時・東京メトロ東西線「竹橋」駅改札1b
- コース
 - ①「近代美術館工芸館(旧近衛師団司令部庁舎)」の建物見学
 - ②「近代美術館」常設展見学(重要文化財15点、多数の戦争画をコレクション)
 - ③竹橋のパレスサイドビル地下「旬彩酒房・演」の個室にてランチ。(ビール一杯付)
 - ④昼食後、解散。(14時少し前を予定)

- 参加費 500円(昼食代込み)
- 留意点 年齢を証明するものを持参
- 募集 参加者募集中(お早めに)



1月18日(土)

新春の集い

- ▼開催日 1月18日(土)
 - * 11時45分～14時の予定
- ▼場所 飯田橋「福園」
 - * 昨年とは違う中国料理店 清掃会館のすぐそばで リーズナブルです
- ▼参加費 2,000円
 - * 昨年同様のパフォーマンス予定
- ▼募集 12月に案内送付の予定

2月6日(木)

演芸を楽しむ会

- ▼開催日 2月6日(木)
 - * 12時30分集合、13時開演
- ▼演目 国立演芸場2月上旬
 - * 出演者は1月初めに決まる
- ▼参加費 500円
 - * 65歳未満1,000円
- ▼募集 12月に案内送付の予定

1月14日(火)

歩こう会・東京歴史散歩 忠臣蔵の謎に迫る

- 開催日 1月14日(火)
- 集合 10時・JR両国駅西口前
- コース
 - * 「忠臣蔵」とは何だったのか? 主要場面を歩いてみましょう。
 - * 両国で吉良邸跡と回向院を訪ね、電車で移動して泉岳寺や忠臣蔵関連の施設を見て回ります。
- 参加費 不要(昼食は各自負担)

3月6日(金)

春の学習交流会 「頻尿の仕組みと対策」

- ～以下、予定です～
- ▽開催日 3月6日(金)
 - * 13時15分開会
 - ▽場所 清掃会館地下ホール
 - ▽講師 東京清掃顧問医 平野敏夫さん
 - ▽懇親会 学習会終了後(15時頃)開催
 - ▽スケジュール
12月幹事会で実施案決定

東京清掃賃金確定闘争と固く連帯

10月21日、特別区人事委員会は、①月例給0・58%減、②特別給0・15月増の給与勧告を行いました。年間支給額は2万2千円増ですが、月例給は大幅なマイナス勧告です。

10月25日の団交で区長会は、「人事委員会に行政系人事・給与制度改革に基づく職員構成等の一過性の歪みを十分に斟酌するよう申入れた。特例的措置を行ったものの2千円を上回るマイナス勧告は遺憾。」

特別区人事委員会勧告

1. 月例給 △2,235円 (△0.58%)
2. 特別給 0.15月引上げ(4.5月→4.65月)
 - * 特別給の引上げ分は勤勉手当へ配分
 - * 職員の平均年間給与は2万2千円増
3. 本年の公民較差算出

昨年実施した行政系人事・給与制度改革に伴う差額支給者（給料月額が最高号給の金額を超えて差額を支給されている職員）は、本年においても2,221人に上る。その着実な解消は一義的に任用面においてなされるべきであり、本年の勧告は、特例的措置として差額支給者を公民比較から除外して実施した公民較差△2,235円を解消することが適当と判断した。差額支給者を除外しない場合の公民較差は△5,819円である。

4. 給料表
 - * 行政職給料表は、全ての級・号給で給料月額引き下げ（平均△0.6%）
 - * 上位職への昇任を促す観点から全ての級で一部号給の引下げを弱める
 - * 初任給は人材確保の観点から据置き
 - * 医療職給料表は、医師の処遇確保の観点から改定しない
5. 実施時期等
 - * 給与水準の引下げを伴う改定であるため、遡及することなく、改正条例の交付の日の属する月の翌月の初日から実施
 - * 平成31年4月からこの改定の実施の日の前日までの期間に係る公民較差相当分について、本年度中に支給される期末手当の額において、所要の調整を実施

としつつ「勧告制度の趣旨から2年連続の勧告不実施は避けるべき。」と、東京清掃の要求に応えていません。東京清掃は、昨年の人勧見送りで低下した賃金水準の回復へ向け、①月例給引下げ反対、②特別給の勧告通り引上げを求めて闘っていくとしています。昨年以上に厳しい闘いでしょう。退職者会は現役世代の闘いを応援します。ガンバレ！



10月30日、都庁隣りのNSビルで自治体退職者会東京都本部の第30回定期総会が開かれました。

総会は、高齢者福祉の水準引下げを許さず、安倍政権と対決すること、会員拡大、特に女性会員を増やすこと、安心総合共済の加入者を増やすことなどを基本とする活動方針を確立しました。

役員は事務局長に港区の柏さん、事務局次長は元都職労書記の赤久保さんに代わりました。会長・副会長は留任です。

自治退都本部総会



狭山事件の再審を求める市民集会
この冤罪を晴らすことなくして
日本の司法に未来はない!

狭山事件の確定判決（寺尾判決）から45年の10月31日、日比谷野音で「狭山事件の再審を求める市民集会」が開かれました。

現在再審請求中の鈴木宗男参議院議員（新党大地）は、支援議員挨拶で「警察・検察はシナリオをつくる悪代官だ。密室の取り調べによる自白の取り方は違法」と訴えました。



弁護団報告では、「石川さん

宅で発見したとされる被害者の万年筆は石川さん犯人説の有力証拠だが、被害者が使用していたインクの成分が一滴も入っていないことを科学的実験で証明した下山鑑定に対し、検察は反証すると表明後、既に1年数か月。未だ、反証されていない。石川さんが書いたとされる脅迫状の筆跡はコンピューター分析により他人のものと判定。犯人とされた有力証拠が無実を証明するパラドックスだ。鑑定人尋問を行えば、ただちに無実を証明できる。」と報告しました。

また、新たに弁護団に加わった検察出身で前直方市長の壬生弁護士は「この冤罪を晴らすことなくして日本の司法に未来はない」と発言しました。

集会後、「石川さんは無実だ」「冤罪をなくせ」とコールし、銀座をデモ行進しました。

人権交流
清掃

ハンセン病回復者ご夫婦のお話を聞く
〜横浜フィールドワーク〜

清掃・人権交流会は、各地を訪れて差別の歴史や現実を学び、差別と闘う人々と交流を行なうためフィールドワークを重ねています。今回は、ハンセン病回復者石山春平さんとお連れ合いの絹子さんからお話を聞きます。

石山さんは、小学6年生の時（47年）ハンセン病にかかり、突然学校からたたき出され納屋での隔離と療養所への収容

を強いられました。15年の療養所生活の後社会復帰し、療養所職員だった絹子さんと結婚。苦難を乗り越えて、仕事と人権回復の闘いに力を注ぎました。絹子さんも、ハンセン病家族訴訟原告として闘い、本年6月に勝訴し、7月に政府の謝罪を勝ち取りました。ハンセン病の歴史と差別の現実、石山さんご夫婦の生き様と闘いを知る貴重な機会です。ぜひ、ご参加ください。



障害1級者として全国で初めて自動車運転免許を取り、仕事や地域活動でも活躍する石山さん

横浜フィールドワーク案内

- 日時 12月8日（日）13時～16時
- 会場 かながわ労働プラザ 第3会議室
（JR石川町駅徒歩3分）
12時45分までに会場に直接おいでください
- 講師 石山春平さん・絹子さん
浜崎眞美さん（支援者、三笠カトリック教会神父）
- 参加費 500円
- 申込先 退職者会幹事・押田まで

司法は公正な裁判を行え! トヨタは企業責任果たせ! JALは争議を解決しろ!



「よってたかかって勝利まで」のスローガンの下、争議支援の一日行動。東京総行動が、10月11日に行われ、退職者会は午後から参加しました。

残業代未払いは違法! 最高裁は労働者の声を聞け!

最初は、国際自動車労組の残業代未払い事件最高裁要請。タクシー業界の残業代を歩合給から差し引く脱法行為を高く裁は「残業代相殺は違法」としましたが、最高裁は「(多数派労組との) 労使合意があれば合法」と高裁差戻しの不当判決。上告し、最高裁で争っています。「公正な判決」を求めてコールしました。

トヨタは多国籍企業行動指針を遵守し、争議解決しろ!

ファイリピントヨタの不当解雇事件で、トヨタ本社はファイリピン政府のみならず、OECD「多国籍企業行動指針違反」を国際的に問われています。争議解決へ背を向け続けるトヨタ本社に現地争議団とともに強く抗議の声を上げました。

JALは被解雇者全員の職場復帰要求に応えろ!

行動の最後は、経営破綻に乗り組合潰しを狙って165名を整理解雇したJAL本社前。大幅な利益を上げ、大量の新採を行っているJALに対し、争議の早期解決を訴えました。

非正規差別を許すな! 不当解雇を撤回しろ!

メトロコマースとユニテッド 2つの争議勝利をめざし上野デモ

東京メトロのシヨップ等運営会社の非正規差別に抗して闘う東京東部労組メトロコマース支部と、世界最大手ユニテッド航空による日本人労組排除目的の不当解雇と闘う全国一般・全労働者組合ユニテッド闘争団は、ともに不当判決を糾弾し裁判闘争を継続しています。

10月18日、「日本の裁判所に物申す! 労働者への差別を許さない!」のスローガンを掲げ、労組の違いを超えた共同の上野デモを敢行しました。

メトロコマース支部の4人は忠臣蔵の討ち入り装束で登場。「同一労働同一賃金」の要求を掲げた裁判で、今年2月、東京高裁は退職金の一部と住宅手当の支払いを命じたものの、賃金や福利厚生を含む差別を容認、ユニテッドは、外国人の採用を継続し、企業利益が上昇しているにもかかわらず、3月の東京地裁判決は全面敗訴。上告し闘っています。

雨模様の中、三百人を超える仲間が集まり、「非正規差別するな」「不当解雇撤回」のコールを上げてチンドンや替え歌を含めにぎやかに上野周辺を練り歩き、沿道の注目を浴びました。負けるな! 闘争団!

10月18日、「日本の裁判所に物申す! 労働者への差別を許さない!」のスローガンを掲げ、労組の違いを超えた共同の上野デモを敢行しました。



雨の東京東部集会

10月10日、錦糸公園で「止めよう！辺野古新基地建設東部集会」が開催されました。

へり基地反対協議会代表の安次富浩さんは、「県民は諦めない」「企業も含むオール沖縄の闘いが大切」「二国二制度で沖縄は東アジア諸国との友好関係を独自に築ける」と、決意表明しました。



集会は大いに盛り上がりましたが、予定していたデモ行進は、「想定外」の大雨のため中止となりました。(岡澤)

辺野古訴訟学習会

10月11日、文京区民センターで、「沖縄県辺野古訴訟学習会」が開かれました。



講師の加藤弁護士のお話しは明快で、国土交通省への沖縄防衛局による行政不服審査請求がいかに「茶番劇」だったか、当初5年で完成予定だった新基地は既に破綻していること、大浦湾の軟弱地盤改良工事による遅延、活断層の存在、「米軍統一基準の基地周辺の高さ制限」違反があること、決定的なことに「統合計画での返還条件が充たされないと、普天間基地が交換されない」ことも明らかになっています。「辺野古普基地建設は挫折に追い込める」ことに確信を得た学習会でした。(箱田)

オスプレイの横田基地配備を許さない！

CV22オスプレイの横田基地配備を許さない！
10.18三多摩集会
主催：三多摩平和運動センター 後援：東京平和運動センター



10月18日、横田基地近くの福生市民会館で、「CVオスプレイの横田基地配備を許さない三多摩集会」が開催され、三多摩だけでなく都内近郊から多くの方が参加した。昨年6月にオスプレイ

が横田基地に飛来し、10月に5機が強行配備された。基地周辺ではこれまでとは全く違う低周波音を伴う騒音被害が拡大し、夜間の離発着訓練や特殊部隊特有の訓練が行なわれ、機体から銃口を民家に向けて突き出したまま低空飛行するなど、危険極まりない横暴な行為が繰り返されている。オスプレイは世界で最も事故発生率の高い危険な飛行機であり、集会で、沖縄を始め全国への配備を許さず、日本中からオスプレイを撤去させようと決議した。なお、雨が強まったため、横田基地へのデモは中止となった。(押田)



49回目の国会前19日行動

毎月行われている19日行動。10月19日は国会前に2500人が結集し、安倍の改憲策動を何としても阻止しようとする大きな声を上げた。今国会での憲法審査会強行を許さず、安倍退陣に向けた大きなうねりを作ろうと、自衛隊の中東派遣強行反対、沖縄辺野古新基地阻止や韓国からの反安部の訴え、各地からの闘いの報告が続いた。清掃退職者会は7名参加し、元気にコールを叫んだ。(押田)